

平成25年度事業計画

(平成25年3月1日から平成26年2月28日まで)

平成25年度において、本会は溶接研究の拡充振興および溶接教育の推進強化を目標として下記の事業を行う。

1. 全国大会 (定款4条1項)

1.1 春季全国大会

平成25年4月17日～19日：学術総合センター（一橋大学 一橋講堂）（東京）

研究発表講演（91件）、特別講演「ものづくりと産学連携」、シンポジウム「アドホック研究会発、国プロで世界に先駆けるレーザ加工技術への挑戦」（講演5件）、フォーラム「軽量化を目指した接合技術の動向と今後の展開」（講演5件）、若手会員の会イブニングフォーラム「溶接接合における評価・解析技術の動向」

1.2 秋季全国大会

平成25年9月2日～4日：岡山理科大学（岡山）

研究発表講演、特別講演、溶接学会論文賞受賞講演フォーラム、ポスターセッション、技術セッション、ワークショップ

2. 講習会 (定款4条1項)

2.1 平成25年度溶接入門講座（第43回）

会期 平成25年6月10日、11日

会場 科学技術館（東京）

2.2 平成25年度溶接工学夏季大学（第61回）「溶接中堅技術者講座」

会期 平成25年7月29日～31日（3日間）

会場 大阪大学大学院工学研究科 岡田メモリアルホール（大阪）

3. 刊行 (定款4条3項)

3.1 溶接学会誌 82巻2号（平成25年3月号）～83巻1号（平成26年1月号）8冊

3.2 溶接学会論文集（WEB出版）第31巻2号（平成25年4月）～第32巻1号（平成26年3月）4冊

3.3 全国大会講演概要集（第92集及び第93集）2冊

3.4 平成25年度溶接工学夏季大学教材「溶接中堅技術者講座」

3.5 溶接学会技術資料を随時刊行する。

4. 第81回通常総会

開催期日 平成25年4月18日（木）10：00～12：00

開催場所 学術総合センター 一橋記念講堂
〒101-0003 東京都千代田区一ツ橋2丁目1-1

- 議題
- 1) 平成24年度事業報告の件
 - 2) 平成24年度決算の件
 - 3) 監査報告
 - 4) 平成25年度事業計画の件
 - 5) 平成25年度予算の件
 - 6) 名誉員推薦
 - 7) 特別員推薦
 - 8) 表彰
 - 9) 溶接学会フェロー認定

5. 役員会等

5.1 理事会

定例理事会を6回（3,4,6,9,12,2各月）開催及び必要あるとき開催

5.2 各業務担当理事会

必要あるとき随時開催

5.3 支部長会議

必要あるとき随時開催

6. 業務委員会活動

6.1 企画委員会

本会の使命は、溶接接合技術をコアとしたものづくりの確固たる学術基盤の構築と、high次元での溶接接合研究の先導であることを認識し、研究開発者と技術者が知的好奇心を満たせるインタラクティブな情報交換の場を提供できるよう、全国大会や支部活動、研究委員会などのあり方を検討する。平成25年度は、会員のみならず、広く社会に対して本会の存在意義を認識してもらえよう活動企画する。学会誌、論文集、メールマガジンなどを通じた本会の学術・技術情報の発信は、その重要な役割を担うものであり、日本溶接協会との連携強化も図りながら、溶接情報化ワークを推進する。また、研究委員会や専門（分野別）講座の進め方を検討する。さらに、WEBによるWelding Letterの発行に向けた検討を進める。

6.2 溶接情報化委員会

定例委員会及び情報化WGを開催し、会員への各種サービス提供の効率化・迅速化を図るため、会員入退会、委員会委員認証、会費、イベント情報発信などを一元化できる情報管理システムを新たに構築する検討を行う。学会誌や論文集、全国大会講演概要のアーカイブ化を進めるとともに、会員への速報として「学会便り」をE-mailで発信を開始する。また、日本溶接協会（溶接情報センター及び溶接会館図書室）と連携して、溶接情報の充実化と一般公開を推進していく。

6.3 編集委員会

溶接学会誌及び溶接学会論文集の編集及び刊行を行う。論文集はWEB論文集として発行する。溶接学会誌は年8号を刊行し、特集、レビュー&トレンドなどの企画を行う。溶接接合教室一実践編一を継続して連載する。

溶接学会誌各号の記事に対する学会員モニターによるアンケートを実施し、学会誌の内容充実に努める。平成24年のアンケートの取りまとめを行い、集計結果を学会誌（Vol.82 No.5予定）にて報告する。年間の学会誌掲載記事より、ベストオナー賞候補者を選考する。

学会誌記事の一部について、カラー図面や動画をWebから閲覧可能なように、電子化の試行を行う。また、電子化に対する会員の要望を把握するためアンケート調査を実施する。

溶接学会誌は創刊号からを対象として、科学技術情報発信・流通総合システム（J-stage）にて、会員には発行直後から公開、非会員には発行日から3年経過後に公開する。溶接学会論文集は創刊号からを対象として、会員には発行直後から同サービスにて公開する。但し、非会員には非公開とする。英文誌STWJ（Science and Technology of Welding and Joining）の共同編集に引き続き参加する。

6.4 論文査読・審査委員会

ウェブ利用による電子委員会は開始から7年を経過して軌道に乗り定着してきた。平成24年度末に、ペーパーレスに対応した電子査読システムの運用を開始した。これにより、以前のシステムより投稿から掲載までの期間の短縮を促進することができるとともに、投稿者と査読者がともに便利で使いやすい電子査読システムへの改善を図っていく。さらなる期間短縮と投稿者の要望に応えるために、「Express」での投稿受付の新設を検討する。また、研究成果の速報を論文集により行えるようにWelding letterの新設も検討する。原則年度内1回の全委員が集まる定例委員会を開催し、電子委員会システム遂行上の課題の確認と改善のための検討、およびインターネットのみでは伝わりにくい種々の意見交換および議論にあてる。STWJへの推薦論文を選考し、同誌への投稿を推進することで海外への本学会研究活動の情報発信を引き続き進める。しかし、STWJへの推薦論文が減少傾向にあるため、その原因と改善を検討する。

6.5 全国大会運営委員会

- (1) 全国大会の企画・運営について審議決定及び実施する。
- (2) 講演概要集第92集及び第93集を発行する。
- (3) 平成25年度秋季および平成26年度春季全国大会プログラムを編成する。
- (4) 全国大会における35歳以下の研究者による研究発表に対し、溶接学会優秀研究発表賞の審査・推薦を行う。
- (5) 全国大会における35歳以下の研究者によるポスター発表に対し、溶接学会優秀ポスター発表賞の審査・推薦を行う。

6.6 溶接教育委員会

- (1) 必要に応じて委員会を開催し、本会の普及・教育活動に関する課題について検討する。
- (2) 225年度 IIW 国際溶接技術者特認コースの試験実施に向けて、J-ANB・日本溶接協会と連携し、プロフェッショナル・インタビュー、プロジェクトワーク、最終筆記試験などの実施要領を検討する。
- (3) IIW 特認コースの受験者のために、本部・支部主催の講座・講習会をモジュール毎に整理するとともに、受講者のニーズをヒアリングしながら、内容を企画立案し実施する。
 - 1) 平成25年度溶接工学夏季大学（前掲）
 - 2) 平成25年度溶接入門講座（前掲）
 - 3) 溶接技術実用講座（支部と共催）
 - 4) 専門講座等、新規企画講習会、セミナーなど
- (4) 溶接学会各支部や研究委員会、日本溶接協会が企画・実施する講習会やセミナー、シンポジウムについて、IIW 特認コース WG と連携して IIW 履修ポイントを算定・認定する。
- (5) IIW 第 XIV 委員会等と連絡し、各国と溶接教育について情報を交換する。
- (6) 溶接技術者・溶接技能者の育成のための学協会と教育機関（大学・高専・工業高校）の連携について検討する。

6.7 国際交流委員会

- (1) 必要ある時随時開催し、国際交流事業の企画立案及び実行態勢の整備を行う。
- (2) 国際溶接学会（IIW2013, 9/11-17@ 独Essen）に参加する。
- (3) アジア溶接連盟（AWF）の活動及びシンポジウムに引き続き参加する。

7. 若手会員の会

7.1 若手会員の会運営委員会

若手会員間のネットワーク強化・国際化を促進するとともに、地方支部での若手会員の活動を積極的に支援する。また、若手会員・学生員、および賛助員企業の学会活動に対する積極的な参加を促すことを目的に、若手会員・学生員、および賛助員企業に対して魅力ある各種イベント・事業を企画・実施する。さらに、学会員以外の方々にも参加していただき、学会員の増強・学会の広報の一助となるような行事を企画し、より幅広く活動を展開する。

7.2 イベント

(1) 春季全国大会フォーラム

主 題：溶接接合における評価・解析技術の動向（講演3件）

日 時：平成25年4月18日（木）17：30～19：10

場 所：学術総合センター 2階 中会議場2（春季全国大会開催会場）

(2) 秋季全国大会 若手ポスターセッションと若手研究者交流会

日 時：平成25年9月3日（火）

場 所：岡山理科大学（秋季全国大会開催会場）

(3) 北海道地区での若手研究会と施設見学会（北海道支部と共催予定）

日時・場所：平成25年6月～7月（予定）、北海道立総合研究機構ほか（調整中）

(4) 東海地区での若手研究会と施設見学会（東海支部と共催予定）

日時・場所：平成25年11月頃（予定）、愛知県またはその近郊（調整中）

(5) 溶接若手勉強会

日時・場所：平成25年6月～7月（予定）

(6) 若手会員間の交流活性化、若手会員活動の活性化、若手会員の増強などに資する提言を行う。

7.3 情報交換および広報

- (1) 溶接学会誌「若手会員の会自由編集のページ」に連載記事、活動報告等を掲載する。
- (2) 溶接学会誌に「スポットライトー若手の特集記事一」を掲載する。
- (3) ホームページに、活動報告、研究室・研究所紹介等の情報を掲載する。
- (4) メーリングリスト（E-mail）による情報交換を促進する。

8. 研究活動

8.1 研究推進部会

- (1) 随時開催し、各研究委員会の活動状況の把握及び調整並びに特別研究会、アドホック研究会及びミニ研究会等の設置についての起案・規模策定及び理事会への答申等を行う。学会活動の情報化に伴う研究委員会ホームページの拡充、研究委員会設置形態の見直し、国際化対応等について検討する
- (2) 春季全国大会においてフォーラム（軽構造接合加工研究委員会）を開催する。
- (3) 秋季全国大会においてフォーラム（溶接構造研究委員会）を開催する。
- (4) 特別研究会「建築鉄骨における溶融亜鉛メッキ割れに関する研究」（中込忠男主査）

昨年度、東日本震災以降の各委員の状況の変化などがあり、残念ながら委員会は開催できなかったこと、建築

鉄骨において割れ対策を提案できたこともあり、本研究会は休会とする。

今後、建築鉄骨において新たに問題が発生するようであれば再開したいと考えている。

(5) 溶接学会記念基金助成活動

「若手溶接技術者・研究者のグローバルネットワークの形成」委員会（佐藤 裕 主査）

平成25年度に、韓国にて開催される第3回日中韓ジョイントシンポジウム（3rd EAST-WJ）に、若手講演者を派遣し、溶接技術・研究に関する情報交換活動を行う。

8.2 溶接構造研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする。
- (3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第197回	3月	大阪	研究報告 5件 (日本船舶海洋工学会材料溶接研究会との合同委員会)
第198回	7月	大阪	研究報告 4件
第199回	11月	未定	研究報告 4件
第200回	1月	大阪	研究報告 4件

研修会を開催する。

8.3 溶接法研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする。
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第222回	5月	東京	研究報告 5~6件
第223回	8月	北海道	研究報告 5~6件 見学会
第224回	11月	大阪	研究報告 5~6件
第225回	1月~2月	東京	研究報告 10~12件 (溶接冶金研究委員会と合同)

溶接法セミナーを開催する。

JIW 第12委員会、JIW 第212委員会と協力して国際研究活動を行う。

8.4 溶接冶金研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする。
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第211回	5月	東京	研究報告 5~6件
第212回	10月	兵庫	研究報告 5~6件 見学会
第213回	11月	東京	研究報告 5~6件 (組織写真集シンポジウム)
第214回	1月~2月	東京	研究報告 10~12件 (溶接法研究委員会と合同)
S5回	6月	大阪	腐食防食学会との研究交流・合同委員会
S6回	12月	東京 or 大阪	腐食防食学会との研究交流・合同委員会
腐食防食シンポジウム	9月	福島	腐食防食学会との合同開催

組織写真集出版を記念したシンポジウムを開催する。

JIW 第9委員会と協力して国際研究活動を行う。

腐食防食学会との研究交流・合同委員会を開催する。

8.5 溶接疲労強度研究委員会

- (1) 開催回数 年4回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする。
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第237回	4月	東京	研究報告 4~5件
第238回	6月	東京	研究報告 4~5件
第239回	11月	未定	研究報告 4~5件 見学会
第240回	1月	東京	研究報告 4~5件

8.6 高エネルギービーム加工研究委員会

- (1) 開催回数 年3回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする。
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第73回	5月	東京	研究報告 5~6件
第74回	10月	未定	研究報告 3件 見学会
第75回	2月	大阪	研究報告 5~6件

JIW 第4委員会と協力して国際研究活動を行う。

8.7 軽構造接合加工研究委員会

- (1) 開催回数 年5回
- (2) 見学会 地方開催時および随時
- (3) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする。
- (4) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第100回	4月	東京	春季全国大会フォーラムと併催
第101回	6月	東京	講演、研究報告 5~6件
第102回	9月	大阪	講演、研究報告 5~6件
第103回		未定	講演、研究報告 5~6件 見学会
第104回	1月	東京	講演、研究報告 5~6件

他の研究委員会、他学協会と協力して活動する。

WG 活動を行う。

8.8 マイクロ接合研究委員会

- (1) 開催回数 年3回 (ワークショップ (オープン) を含む)
- (2) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする。
- (3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第103回	5月	東京	講演、研究発表 4~6件
第104回	9月	大阪	講演、研究発表 4~6件 (ナストプロセッサ学会エレクトロニクス生産科学部会との合同)
第105回	12月	東京	ワークショップ (オープン)

8.9 界面接合研究委員会

- (1) 開催回数 年3回
- (2) 会期 1回の会期は原則として1日または2日とする。
- (3) 開催期、開催地および内容

会合名	開催月	開催地	内容
第93回	5月	東京	特別講演1件・研究発表 4~5件
第94回	10月	東京	特別講演1件・研究発表 4~5件
IJST 2013	11月	大阪	国際シンポジウム
第95回	1月	東京	特別講演1件・研究発表 4~5件

IJST 2013 (国際シンポジウム) を開催する。

JIW 第1委員会などと協力して国際研究活動を行う。

9. 国内活動

9.1 日本溶接協会、軽金属溶接協会、日本学術会議材料工学委員会、日本非破壊検査協会、日本高圧力技術協会、腐食防食協会、日本機械学会、日本材料学会、日本金属学会、日本鉄鋼協会、日本自動車技術会、日本工学会、その他関係学協会との協力を進め、本会の目標達成を図る。

9.2 支部活動の活性化を図る。

10. 国際活動

10.1 JIW の活動を支援し、IIW の活動を通じて溶接に関する国際活動を行う。

10.2 各国学協会と各種情報、機関誌等を交換し交流を図る。

10.3 日本、中国、韓国3ヶ国ジョイントシンポジウムの第3回を韓国において開催する。

10.4 アジア溶接連盟 (AWF) の活動及びシンポジウムに引き続き参加する。

平成25年度支部事業計画

1. 北海道支部

1. 事業

1.1 講習会, 研究会

若手会員の会と共催で7月までを目処に開催する予定で調整中

1.2 見学会

開催日時, 場所: 未定

2. 会務

2.1 平成25年度支部商議員会並びに支部総会

日時: 平成25年3月13日(水) 16:00~17:00

場所: 北海道大学工学部 材料化学棟 中会議室 MC102室

議事: 1) 平成24年度事業報告・決算報告・監査報告

2) 平成25年度事業計画・収支予算

2.2 幹事会

第1回: 平成25年3月13日(水) 15:00~16:00

場所: 北海道大学工学部 材料化学棟 中会議室 MC102室

第2回: 5, 6月を予定

2. 東北支部

1. 事業

1.1 第25回溶接・接合研究会

日時: 平成25年7月19日(金) 13:00~17:00

場所: 福島県郡山市内

講演発表: 10件程度

参加者数: 50名程度

1.2 夏季セミナー

日時: 平成25年8月下旬

場所: 青森県八戸市内

1.3 刊行: なし

2. 会務

2.1 第50回商議員会

日時: 平成25年5月18日(土) 11:00~12:00

場所: 東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催

2.2 表彰

日時: 平成25年5月18日(土) 12:00~12:30

場所: 東北地区溶接技術検定委員会会議室にて開催

2.3 総会: 商議員会議事録抜粋を支部会員に郵送 (平成25年6月中旬)

3. 東部支部

1. 事業

1.1 第41回 実用溶接講座 (見学会&講演会)

平成25年秋に実施予定

主題: 詳細検討中

1.2 地区講演会・講習会

(1) 東京地区 (地区委員長: 須田一師 (日鐵住金溶接工業)): 実施予定 (詳細未定)

(2) 神奈川地区 (地区委員長: 幸村正晴 (神戸製鋼所)): 実施予定 (詳細未定)

(3) 千葉地区 (地区委員長: 加藤数良 (日本大学)): 溶接技術講習会

主催: (社)千葉県溶接協会

共催: (社)溶接学会東部支部千葉地区委員会

開催日: 平成25年3月22日(金) 9:30~15:40

開催場所: 千葉県産業支援技術研究所

主題: 「未定」

講演題目 (講師): 未定

(4) 埼玉地区 (地区委員長: 金子裕良 (埼玉大学)): 講習会を開催予定 (詳細未定)

(5) 群馬地区 (地区委員長: 楠元一臣 (群馬大学)): プラズマ・レーザー切断技術入門

主催: NPO 法人群馬地区技術交流研究会加工技術分科会

共催: (社)溶接学会東部支部群馬地区委員会

開催日: 未定

場所: 群馬大学工学部 生産システム工学科 (太田キャンパス)

内容: プラズマ切断及びレーザー切断技術の講義と実習

(6) 栃木地区 (地区委員長: 中島章典 (宇都宮大学)): 実施予定 (詳細未定)

(7) 茨城地区 (地区委員長: 中村照美 (物質・材料研究機構)): 実施予定 (詳細未定)

(8) 山梨地区 (地区委員長: 宮川和幸 (山梨県工業技術センター)): 実施予定 (詳細未定)

(9) 長野地区 (地区委員長: 中込忠男 (信州大学)): 実施予定 (詳細未定)

(10) 新潟地区 (地区委員長: 宮下幸雄 (長岡技術科学大学)): 講演会: 「各種材料の溶接の基礎と最新動向」

共催: (財)燕三条地場産業振興センター

(社)溶接学会 東部支部 新潟地区委員会

(社)日本材料学会 北陸信越支部

開催日: 平成25年3月25日(月) 13:30~17:30

開催場所: (財)燕三条地場産業振興センター

(三条市須頃1-17)

参加者: 未定

講演題目

1) 亜鉛めっき鋼板のアーキ溶接技術に関して

(株)神戸製鋼所 溶接事業部門 技術センター 溶接開発部 清水弘之 氏

2) ステンレス鋼の溶接技術の基礎と溶接不良の対策

(株)タセト 技術部 岡崎 司 氏

3) 超合金溶接の勘どころ

先進製造プロセス研究部門

基盤的加工研究グループ 川嶋 巖 氏

2. 会務

2.1 平成25年度, 支部通常総会

平成24年度事業報告および会務報告承認の件

平成24年度収支決算報告承認の件

平成24年度事業および収支決算に関する監査報告

役員改選にともなう新役員承認の件

平成25年度事業計画承認の件

平成25年度収支予算承認の件

2.2 表彰

1) 平成25年度 溶接技術奨励賞, 溶接技術普及賞の表彰

平成26年5月, 開催予定の支部総会にて受賞式を行い表彰する。

受賞祝賀会: 受賞式終了後, 秋葉原周辺にて実施予定。

2) 平成25年度 溶接学会奨学賞の表彰

平成26年3月

楯を推薦者に送付し, 推薦者から受賞者に楯を授与して表彰する。

2.3 常任幹事会・地区委員長会議

年4回, 適宜開催する

4. 東海支部

1. 事業

1.1 溶接研究会, 講習会

(1) 溶接研究会

第78回 平成25年7月 名古屋市工業研究所

第79回 平成25年10月 名古屋市工業研究所

第80回 平成26年1月 名古屋市工業研究所

(2) 溶接技術講習会

第21回 平成25年11月 名古屋市工業研究所

1.2 JICA 国際溶接技術者研修コースへの協力

2. 会務

2.1 平成25年度支部総会及び特別講演

日時: 平成25年5月

場 所：名古屋市工業研究所

議 事：

- 1) 平成24年度事業報告及び決算報告
- 2) 平成24年度溶接学会技術賞授賞式
- 3) 平成25年度事業計画案及び予算案の審議

特別講演 2 件

2.2 支部商議員会

第 1 回商議員会 平成25年 5 月 名古屋市工業研究所

第 2 回商議員会 平成25年11月 名古屋市工業研究所

5. 北陸支部

1. 事業

1.1 特別講演会

開催回数：2 回，開催日：5 月，11 月

場 所：富山県工業技術センター（5 月），11 月は未定

内 容：

- ・第 1 回目講演会：富山県工業技術センター（高岡市）にて講演会を企画予定
- ・第 2 回目講演会：未定

1.2 研究発表会

開催日：11 月 場所，内容は，未定

2. 会務

2.1 平成25年度総会

開催日：5 月予定

場 所：富山県工業技術センター

2.2 商議員会

開催時期（5 月，11 月予定）

場 所：通常総会と同時開催（未定）

2.3 平成26年度秋季全国大会実行委員会

第 1 回実行委員会（5 月頃開催予定）

随時開催予定

6. 関西支部

1. 事業

(1) 平成25年度講演・工場見学会

関西地区の工場見学および講演会を計画（平成25年秋頃，場所・テーマ未定）

(2) 上記講演会テキストを刊行予定

(3) 支部表彰式を役員会開催に併せて実施予定

2. 会務

(1) 役員会

平成25年度役員会を平成25年 5 月頃に開催予定（場所未定）

7. 中国支部

1. 事業

1.1 平成25年度溶接・接合工学会学修会

（開催日時・場所・講演題目・講師：未定）

1.2 平成25年度溶接技術講習会 1

（開催日時・場所・講演題目・講師：未定）

1.3 平成25年度溶接技術講習会 2（溶接学会定期講座「平成25年度溶接入門講座」と共催）

（開催日時・場所・講演題目・講師：未定）

1.4 平成25年度研究会・見学会

中国地区の工場見学および研究発表を計画

1.5 平成25年度秋季全国大会

日程：平成25年 9 月 2 日（月）～ 4 日（水）

場所：岡山理科大学（岡山）

2. 会務

2.1 支部幹事会・全国大会実行委員会幹事会

日 程：（6 月）

場 所：（広島）

議 題：

- [1] 各種行事最終案の確認
- [2] 経費見積，カタログ展示状況報告
- [3] 大会当日の役割分担の確認
- [4] その他

2.2 全国大会実行委員会幹事会

日 程：（8 月）

場 所：（広島）

議 題：

[1] 経費・カタログ展示状況の報告

[2] 大会当日の役割分担の最終確認

[3] その他

2.3 全国大会実行委員会幹事会

日 程：（10 月）

場 所：（広島）

議 題：

[1] 秋季全国大会の収支決算報告

[2] その他

2.4 支部幹事会・全国大会実行委員会幹事会

日 程：（12 月）

場 所：（広島）

議 題：

- [1] 秋季全国大会の報告
- [2] 溶接技術講習会の報告
- [3] 溶接・接合工学会学修会の件
- [4] 研究会・見学会の件
- [5] フェロー及び本部各賞候補者の件
- [6] 本部学生奨学賞，支部学生奨学賞の件
- [7] その他

2.5 支部商議員会・支部幹事会，支部総会

日 程：（平成26年 3 月）

場 所：（広島）

議 題：

- [1] 平成25年度事業・会務報告
- [2] 秋季全国大会報告
- [3] 平成26年度事業・会務計画
- [4] その他

8. 四国支部

1. 事業

1.1 講習会，セミナー

1.1.1 第24回溶接技術実用講座（予定）

日 時：平成25年 9 月 6 日（金）

場 所：日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

1.1.2 第18回材料関連学協会支部・研究会連合講演会

日 時：平成25年 3 月 8 日（金）

場 所：日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

1.2 刊行

出版物名：第18回材料関連学協会支部・研究会連合講演会講演概要集

2. 会務

2.1 常任幹事，地区委員長会議

2.1.1 第 1 回幹事会

日 時：平成25年 3 月 8 日（金）

場 所：日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

2.1.2 第 2 回幹事会

日 時：平成25年 9 月 6 日（金）

場 所：日本溶接協会四国地区溶接技術検定委員会

9. 九州支部

1. 事業

1.1 平成25年度溶接学会九州支部研究発表会

日 時：平成25年 7 月下旬（予定）

会 場：長崎総合科学大学

研究発表15件程度

参加者：30～40名

1.2 第 5 回 若手グループ研究会・見学会

日時，会場 調整中

1.3 溶接技術者育成教育

1.4 刊行

出版物名：溶接学会九州支部講演論文集，第10号

2. 会務

2.1 平成25年度商議員会

日 時：平成25年 7 月下旬（予定）

会 場：長崎総合科学大学

2.2 平成24年度通常総会

日 時：平成25年 7 月下旬（予定）

会 場：長崎総合科学大学